

HIC 研修部 通信

Vol. 129

October 2026

Hiroshima
International
Center



ひろしま国際センター研修部では、広島県とJICA(独立行政法人国際協力機構)が共同設置した「ひろしま国際プラザ」において、広島県やJICAを始め、企業、海外大学、自治体などから依頼を受けた様々な研修を実施するほか、研修員と地域の皆様との交流事業を行っています。ここでは、そのプログラムの一部をご紹介します。

会報誌一覧は
こちらから



その1 2026年度 JICA国別研修 「ナイジェリア北東部州復興計画策定能力強化」

本研修は、JICAの平和構築プロジェクトの一環として企画され、当センター研修部が受託して、6月24日（水）～7月8日（水）の期間で実施しました。

ナイジェリア北東部地域は、イスラム過激派組織ボコ・ハラムによる紛争や、洪水により深刻な被害が出ており、多くの国内避難民が存在します。この地域の早期復興を進めるため、北東部州開発委員会と北東部3州の行政官11名が来日し、広島の後復興や豪雨災害からの復興、東北の大震災からの復興を学びました。研修員は広島と東北で現場を視察し講義を受け、自国の復興に向けた知見を得て帰国しました。



その2 広島県日本語高等研修(2週間集中プログラム)

本研修は、広島県からの委託により、夏休みの1週間×2回で、大学での研究活動に必要な日本語のスキルを実践的に学んでもらう研修です。A、B2つの日程で、A日程は前期が8月3日（月）～8月7日（金）、後期が8月24日（月）～8月28日（金）、B日程は前期が8月17日（月）～8月21日（金）、後期が9月7日（月）～9月11日（金）で実施し、各日程5名の留学生が参加しました。前期では論文を「読む・聴く・書く・発表する」基礎技術を学び、グループで一つの論文を作り上げる課題を経て、後期は実践演習を通じて各技術のブラッシュアップを行いました。

研修員からは、「論文の構成をしっかりと勉強できた」、「発表のテクニックがわかった」などの声が寄せられています。



その3 米国エルコ高校 日本語・日本文化体験プログラム

6月3日（水）～11日（木）の9日間、米国ネバダ州にあるエルコ高校の高校生たち15名と引率者3名が本研修に参加しました。

5日（金）には、県立安芸府中高校を訪問して生徒と交流した後、夕方には一緒にとうかさへ繰り出したり、6日（土）には県立広島中学・高校の文化祭を見学したりと、同世代の交流を行ったほか、ベイスайдビーチ坂やマツダミュージアム見学、お好み焼きづくり、もみじ饅頭焼きなど広島ならではの体験をたくさん行い、研修員たちはとても満足したようです。





その4 JICA研修員の大学等訪問 宇部高専訪問

6月25日（木）、広島大学でエンジニアリングを学ぶパキスタンとインドネシア出身のJICA研修員が、宇部工業高等専門学校を訪問しました。母国の紹介に加えて、同じエンジニアとして自身の研究やキャリア、また、「将来は日本の大学で研究者として働き、世界の役に立ちたい。」という大きな夢も語ってくれました。学生からは、「海外でエンジニアとして活躍するために必要なスキルは何ですか？」との質問も。学生たちにとって今回の交流は、単なる異文化理解にとどまらず、「自分の学びが世界をどう変えられるか」をリアルに実感する素晴らしい刺激となったようです。



その5 東広島バスツアー

6月13日（土）、ランキングに入っている東広島の話のスポットを巡る「東広島バスツアー」を開催しました。毎年人気で抽選となる本ツアーには、市内在住の外国人32名が参加。当日は快晴に恵まれ、東広島天文台では「かなた望遠鏡」の見学や3Dシアター

を通して宇宙の広大さを体感しました。道の駅西条のん太の酒蔵では昼食と自転車講習を楽しみ、最後は仙石庭園へ。美しい日本庭園を散策し、思い思いの時間を過ごしました。「今までで一番楽しかった！」との声も聞かれ、笑顔あふれる一日となりました。



その6 第4回 Food and Friends with African People

ひろしま国際プラザにあるレストラン「ラコルト」を利用して、在住外国人と異文化に興味を持つ市民が、レクリエーションや食事を通して気軽に交流し、相互理解を深める「Food and Friends」。第4回は、アフリカ出身の留学生とコラボして、6月20日（土）に開催し、合計54人が集まりました。



前半は、留学生と一緒にダンスを踊ったり、南アフリカのフェイスペイントを体験したりと、アフリカの文化に触れ、後半は、ラコルトで参加者同士が会話を楽しみながらアフリカ料理を味わいました。



「グローバルリレーションズ・プログラム (GRP)」参加者の声

シュバム・ジャイスワル

HIC article: Shubham Jaiswalさん(インド)

A Home Away from Home: My Three Years at Hiroshima International Plaza

As I reflect upon the past three years from October 2023 to September 2026, I find myself overwhelmed with a profound sense of gratitude. Hiroshima International Plaza (HIP) has been more than just a place of residence; it has been a home, a classroom, and a gateway to the heart of Japanese culture. Located in the serene environs of Higashihiroshima, HIP, which houses the Hiroshima International Center (HIC), stands as a hub for international cooperation and cultural exchange in the Chugoku and Shikoku regions. My room, number 418, became a cherished sanctuary from which I embarked on countless adventures.

HIC's commitment to fostering international understanding is truly exemplary. Through its thoughtfully organised programmes, I had the privilege of immersing myself in authentic Japanese traditions. From the delicate artistry of gold foil pencil making, traditional calligraphy to the serene beauty of the tea ceremony and flower arrangement, each experience was a window into Japan's rich cultural heritage. The resonant melodies of the koto concert and the elegance of the yukata experience remain etched in my memory.

Beyond these formal events, HIP offered a vibrant tapestry of community engagement. I was honoured to participate in the Sake Matsuri festival parade for three consecutive years, an experience that filled me with immense joy as I beat the drum amidst the enthusiastic calls of "Shore, shore!" from

the crowd. I also had the wonderful opportunity to teach Indian cuisine, introducing the flavours of panipuri and chaat to Japanese ladies on two occasions, which fostered delightful cultural exchange through food.

Perhaps the most rewarding aspect of my stay was the opportunity to connect with people from all walks of life. I engaged with junior high school students, and I shared my experiences as an international student with Japanese-origin students from the USA, Mexico, and Latin America. Teaching yoga, introducing Indian games like kancha (marbles) and kabaddi. I also had the opportunity to participate in events organised by JICA for HU students and GRP residents from disaster prevention workshops to bicycle safety classes while deepening my own understanding for Japan.

HIC's dedication to creating meaningful connections is unparalleled. The view from HIP, particularly during cherry blossom season, is breathtaking, and the peaceful environment provided the perfect setting for reflection and growth. I will carry countless cherished memories with me to India, memories of friendships forged, cultures celebrated, and a community that welcomed me with open arms.

I wholeheartedly recommend Hiroshima International Plaza to anyone seeking accommodation in Japan. It is not merely a place to stay; it is a place where lives are enriched and international friendships are born. My heartfelt thanks go to HIC and everyone at HIP for making my time in Japan truly unforgettable.



グローバルリレーションズ・プログラム (GRP) とは?

ひろしま国際プラザに入居して大学に通いながら、国際社会で活躍できる「実践力」を身につけることを目的とした、外国人留学生のためのプログラムです。現在、11ヶ国19名の留学生が参加しています。

そのほか、レジデントアシスタントの日本人学生2名が入居し、彼らを支援しています。

★入居使用料

1泊1,000円 管理費3,500円/月
月額31,500円～34,500円(水道光熱費込み)

★毎年、春と秋に入居者を募集しています。募集の際には「ひろしま国際プラザ」のHPに掲載します。

外国人相談窓口のご案内

対応言語

英語、韓国語、中国語、タガログ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、ロシア語、ウクライナ語

一般相談(暮らしに関すること)

月～金曜日 10時～19時
土曜日 9時30分～18時

専門相談(在留資格・社会保険・労働・法律問題など)

木曜日・土曜日 10時～16時
(法律問題は土曜日のみ)

祝日、
12/28～1/4を除く

外国籍県民が安心して生活し、活躍できる多文化共生社会を実現するため、多言語で対応できる外国人のための相談窓口を開設しています。 **フリーダイヤル 0120-783-806**
相談は対面、電話、オンラインで行います。(通話料無料)

皆様の温かいご支援をお待ちしております

会費・寄附について



メンバーシップについて (HP)



奨学金について (HP)

※公益財団法人への寄附については、税制上の特例措置を受けることができます。

HICのSNSでは様々な情報を配信!!

Facebook
(交流部)Facebook
(留学生支援センター)Facebook
(研修部)Instagram
(交流部)Instagram
(留学生支援センター)Instagram
(研修部)

交流部&留生活活躍支援センター

〒730-0037 広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ6F
TEL.(082) 541-3777 FAX.(082) 243-2001
E-mail/hic@hiroshima-ic.or.jp

■開館時間

月～金 10:00～19:00 土 9:30～18:00
日・祝日および年末年始(12/28～1/4)はお休みです。



研修部(ひろしま国際プラザ)

〒739-0046 東広島市鏡山三丁目3-1 ひろしま国際プラザ内
TEL.(082) 421-5900 FAX.(082) 421-5751
E-mail/hicc@hiroshima-ic.or.jp

■開館時間 [情報センター・図書室]

月～金 10:30～12:30、13:30～19:00
土・祝日 10:30～19:00

※日曜および年末年始
(12/29～1/3)はお休みです。
※その他、臨時休室の場合は、
HPで随時お知らせします。

